

【よりみちゼミ】「知る。伝える。決める。デザインが形になるまでを、一緒に体験しよう。」を開催しました！

令和8年6月、市内在住の現役デザイナー2名を講師に迎え、よりみちラボのロゴを制作する学習会を開催しました。2日間の日程で、高校生14人が参加し、デザイナーへの発注からロゴを選定をする一連の流れを体験しました。

1日目は地域ラボ・中津川で開催し、ウェブデザイナーの原房枝さんから仕事内容や働き方、中津川市への移住のきっかけについて聞いた後、3つのグループに分かれてロゴのイメージづくりのワークショップを行いました。「よりみちらしさ」や「誰に届けたいか」について話し合い、身近にあるロゴを参考にしながら、デザイナーへの発注キーワードを決定しました。

2日目はひと・まちテラスで開催し、グラフィックデザイナーの木村瞳さんから経歴や仕事内容、働き方について聞きました。木村さんが作成した3つのロゴの案を見比べ、好きなところや気になるところを書き出して、「なぜそのロゴがいいと思うか」を整理したうえで、代表者3名がプレゼンテーションを行い、最終的なロゴを決定しました。決まったロゴは、年3回発行予定の情報雑誌「よりみちマガジン」などで使用します。

参加者からは、「学生と大人のコラボレーションで本格的なロゴを作成ができた」、「実際にその仕事に就いている人の話が聞けた」「移住者視点の中津川の魅力を知れた」といった感想がありました。

